

平成27年度
ふるさと島根寄附金活用事業成果報告書
～平成26年度寄附金を活用した事業の成果～

(問い合わせ先)

〒690-8501 松江市殿町1番地

島根県政策企画監室

電話番号：0852-22-6063

FAX番号：0852-22-6034

電子メール：kifu@pref.shimane.lg.jp

～目 次～

1	活用成果の概要	- 1 -
2	寄附金を活用して実施した事業の成果	- 2 -
(1)	産業の振興に関する事業	- 2 -
(2)	自然環境の保全に関する事業	- 3 -
(3)	医療・福祉の充実に関する事業	- 4 -
(4)	教育・文化の振興に関する事業	- 7 -
(5)	子どもの読書活動の促進に関する事業	- 11 -
(6)	竹島の領土権の確立に関する事業	- 14 -
(7)	森林の保全及び整備に関する事業	- 15 -
(8)	防災対策の推進に関する事業	- 17 -

1 活用成果の概要

平成26年度は1,507名の方から27,586,669円の寄附をいただきました。
いただいた寄附は、ふるさと島根基金に積立て、次のとおり平成27年度の
事業に一部を活用させていただきました。

寄 附 メニュー	寄附を活用した 事業費（円）	平成26年度 寄附額（円）
産業の振興	13,945,320	1,315,000
自然環境の保全	5,605,356	2,315,000
医療・福祉の充実	9,041,512	2,113,000
教育・文化の振興	5,850,621	1,743,000
子どもの 読書活動の促進	2,630,212	1,041,550
竹島の領土権の 確立	4,539,384	5,173,905
森林の保全及び 整備	48,746,056	899,000
防災対策の推進	3,877,261	1,257,500
事業の指定なし	-	※11,728,714
合計	94,235,722	27,586,669

※「事業の指定なし」分は、各メニューに配分して活用させていただきました。

2 寄附金を活用して実施した事業の成果

(1) 産業の振興に関する事業

【対象事業】

- ①島根県観光ガイドマップの作成
(観光ガイドマップ「しまねパーフェクトガイドマップ」)
- ②未来へつなく工芸品総合振興事業



【事業の成果及び事業費】

- ①島根県観光ガイドマップの作成
作成したガイドマップは、島根県の観光パンフレットとして、県内の宿泊施設、観光施設のほか、県外の旅行会社や観光イベント、県外高速道路のサービスエリア等で配布し、島根県の観光振興に役立てています。
発行部数：600,000部
事業費：12,278千円

- ②未来へつなく工芸品総合振興事業
島根県で製造される伝統工芸品の県内外での認知度を向上させるため、パンフレット「しまねの伝統工芸」の作成や、島根の手仕事の紹介記事を雑誌に掲載し、PRを実施しました。
事業費：1,668千円

(2) 自然環境の保全に関する事業

【対象事業名】

宍道湖・中海 水環境保全・再生・賢明利用推進事業

【事業の成果】

改めてラムサール条約の趣旨である「環境保全」や「賢明利用」に対する地域住民の意識高揚を図るため、ラムサール条約湿地登録10周年記念事業として、シンポジウム、フェア、こども交流会などのイベントを、島根県と鳥取県の協働により開催しました。



[記念シンポジウム]

日時：平成27年11月3日（火）

会場：米子コンベンションセンター

主な内容：子どもラムサール交流報告会

（韓国、滋賀、豊岡）

田中律子氏による記念トークショー

両県知事を含むパネルディスカッション

来場者数：約300人

[ラムサールフェア]

日時：平成27年11月23日（月）

会場：くにびきメッセ

主な内容：宍道湖・中海の食材を使った料理実演

絵本作家 村上康成氏の読み聞かせとワークショップ

宍道湖、中海、斐伊川の生き物水槽展示

来場者数：約1,200人

[ラムサール条約登録10周年「中海・宍道湖」一斉清掃]

日時：平成27年6月14日（日）

会場：中海・宍道湖沿岸市の各会場

参加者数：約8,000人

【事業費】

5,605千円

(3) 医療・福祉の充実に係る事業

【対象事業】

- ①がん情報提供強化事業
- ②がん患者就労支援対策事業
- ③看護師等確保対策事業（情報提供事業）
- ④障がい者施策推進事業（山陰両県共同啓発事業「あいサポート運動」）
- ⑤母と子の健康支援事業（母子保健評価検討事業）

【事業の成果及び事業費】

- ①がん情報提供強化事業

県立図書館の「がん関連図書コーナー」に、がんに関する知識の普及のための図書の整備を行いました。

がん関連図書は、従来の図書に平成27年度整備した図書を加え1,548冊となりました。

平成27年度整備図書：154冊

事業費：614千円

【がん関連図書コーナー】



県立図書館の検索システムにより蔵書検索が可能です。

☆「がん関連図書」にて検索してみてください

<https://www2.library.pref.shimane.lg.jp/opac/search-standard.do?lang=ja>

②がん患者就労支援対策事業

がんになっても安心して暮らせる社会づくりに向けて、がん患者の就労支援を目的とした事業所向けの冊子を作成しました。

がんに関する島根の現状、事業所の皆さまに知っておいていただきたいがん治療のこと、患者さんの声、事業者の皆さまにお願いしたいこと、相談窓口一覧などを掲載しています。

発行部数：40,000部

事業費：1,174千円

③看護師等確保対策事業

県内病院の採用情報や雇用形態などの情報を掲載した「病院ガイドブック」や、県内看護師等養成所の募集状況や看護職員になるために必要な情報を掲載した「県内看護師等養成所パンフレット」を作成し、県内外の看護学生、Uターンフェア来場者、高等学校等に配布し、県内就業の促進を図りました。

発行部数

病院ガイドブック：900部

県内看護師等養成所パンフレット：2,550部

事業費：2,135千円



冊子



Uターンフェア

④障がい者施策推進事業

障がいのある方々への理解を深め、配慮や手助けを行う「あいサポート運動」を推進するため、チラシと啓発グッズを作成し、障害者週間にあわせて松江駅、県内各地のショッピングセンターなどで配布しました。

事業費：4,624千円

⑤母と子の健康支援事業

子育て不安への対応や必要な支援に早期につなげるため、乳幼児検診の質の向上を目指した従業者向けの「島根県乳幼児健康診査マニュアル」を作成し、県内関係機関へ配布するとともに、マニュアルを活用した研修会等を行いました。

乳幼児検診従事者研修会 7月23日（木） 出雲会場
7月24日（金） 浜田会場 など

事業費：495千円



(4) 教育・文化の振興に関する事業

【対象事業】

- ①石見銀山遺跡のセミナー開催
- ②「和食」普及推進事業

【事業の成果及び事業費】

- ①石見銀山遺跡のセミナー開催

郷土の誇る史跡である、世界遺産・石見銀山。その文化的価値を普及するため、県内外で教養セミナーを開催しました。

県外では、普及啓発に加え銀山への来訪意向の向上も目指して、「もっと知りたい！世界遺産・石見銀山」をテーマに、計4回のセミナーを開催しました。

また、県内では、セミナー開催地域と石見銀山の関わりやその特徴などを紹介し、石見銀山の価値に対する理解を深めていただきました。

[県外セミナー] 会場はいずれも、大阪市「ギャラリーよみうり」

第1回

講義内容：世界を動かした二つの銀帝国

日 時：平成27年7月26日（日）

受講者数：130名

第2回

講義内容：「石見銀山と山城」-築城と合戦の実像-

日 時：平成27年8月30日（日）

受講者数：124名

第3回

講義内容：「職を探す武士たち」-代官所役人の人生-

日 時：平成27年9月27日（日）

受講者数：100名

第4回

講義内容：幕長戦争と石見銀山

日 時：平成27年10月18日（日）

受講者数：111名

[県内セミナー]

邑南会場

テーマ：石見地方の鉱山の歴史を探る

日時：平成27年11月15日（日）

場所：邑南町田所公民館

受講者数：41名

多岐会場

テーマ：江戸時代の雲石国境・島津屋口から見た風景

日時：平成28年1月30日（土）

場所：出雲市多岐コミュニティーセンター

受講者数：64名

事業費：4,896千円

・ 県外セミナー（大阪）



・ 県内セミナー（多岐）



②「和食」普及推進事業

「和食」への関心を深め、和食の普及・推進、島根の食文化の伝承を図るため、講演会、出前授業、親子料理教室、和食フォーラム、和食推進授業を開催するほか、和食リーフレットを作成しました。



[講演会]

日時：平成27年10月20日（火）

場所：益田市立吉田小学校 参加者：630人

[出前講座・親子料理教室] 5回実施 延べ138人参加

邑南会場 日時：平成27年6月25日（木） 参加者：22人

場所：邑南町立阿須那小学校

三隅会場 日時：平成27年10月13日（火） 参加者：24人

場所：浜田市立三隅小学校

鹿島会場 日時：平成27年11月15日（日） 参加者：29人

場所：松江市立鹿島中学校

八雲会場 日時：平成27年11月29日（日） 参加者：11人

場所：松江市立八雲小学校

浜田会場 日時：平成27年12月2日（水） 参加者：52人

場所：浜田市立原井小学校

[和食フォーラム]

日時：平成27年11月22日（日）

場所：くにびきメッセ 参加者：90人

[和食推進事業] 13校実施 延べ145人参加

隠岐会場 日時：平成27年10月20日（火） 参加者：3人

場所：海士町立海士小学校

益田会場 日時：平成27年11月10日（火） 参加者：10人

場所：益田市立高津小学校

安来会場 日時：平成27年11月11日（水） 参加者：13人

場所：十神小学校

出雲会場 日時：平成27年11月18日（水） 参加者：20人

場所：出雲市立長浜小学校

仁多会場 日時：平成27年11月19日（木） 参加者：3人

場所：奥出雲町立阿井小学校

江津会場 日時：平成27年11月20日（金） 参加者：12人
場所：江津市立郷田小学校

松江会場 日時：平成27年11月24日（火） 参加者：20人
場所：松江市立川津小学校

浜田会場 日時：平成27年11月25日（水） 参加者：12人
場所：浜田市立三隅小学校

雲南会場 日時：平成27年11月27日（金） 参加者：14人
場所：雲南市立三刀屋中学校

鹿足会場 日時：平成28年1月21日（木） 参加者：7人
場所：津和野町立津和野中学校

県立学校 日時：平成28年1月27日（水） 参加者：11人
場所：松江ろう学校

邑智会場 日時：平成28年2月3日（水） 参加者：13人
場所：邑南町立石見中学校

大田会場 日時：平成28年2月19日（金） 参加者：7人
場所：大田市立第一中学校

事業費：954千円

(5) 子どもの読書活動の促進に関する事業

【対象事業】

- ①「ねえ、この本読んで」プロジェクト
- ②「読みメン」プロジェクト
- ③しまね子ども読書フェスティバル
- ④キラキラしまね笑顔で読み聞かせフォトコンテスト

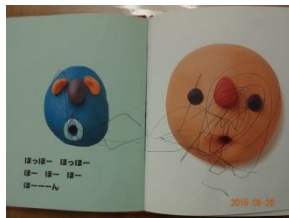
【事業の成果及び事業費】

- ①「ねえ、この本読んで」プロジェクト

「ねえ！この本読んで」と子どもが親にせがみ、それに応えて親が子どもに絵本の読み聞かせをする家族の姿をイメージした読書活動を実施しており、この活動で利用する「しまね子育て絵本」約1,000冊の中から、繰り返し利用するうちに破損してしまった傷みの激しいものを中心に179冊買い替えました。

事業費：214千円

破損した絵本



買い替えた絵本は「しまね子育て絵本」専用コーナーに配架



②「読みメン」プロジェクト

「読みメン」育成活動で利用する「読みメンてちょう」の改良版を作成し、6月の「読みメン月間」にあわせて県内各公共図書館等41施設に配布しました。

また、読書指導普及員による親子読書の普及活動や、読書・子育て関連のイベント時にも配布して「読みメン月間」と読み聞かせの普及に努めました。

改良版発行部数：5,000部

(新) 読みメンてちょう

事業費：285千円



③「しまね子ども読書フェスティバル」

子ども読書活動への理解を深めるとともに、子どもたちが読書活動に親しむきっかけとしていただくことを目指し、県内3カ所で開催しました。

[しまね子ども読書フェスティバル in やすぎ]

日時：平成28年2月11日(木)

会場：安来市立図書館

主な内容：福井正樹氏講演会「幼児期からの読書のすすめ～読みメン活動に学ぶ」
絵本の読み聞かせ



[しまね子ども読書フェスティバル in 出雲]

日時：平成27年11月28日(土)・29日(日)

会場：出雲市出雲中央図書館

主な内容：児童文学作家 富安陽子氏講演
おはなし会
「図書館を使った調べる学習コンクール」
入賞作品展示
人権に関する絵本の読み聞かせ・展示会



[しまね子ども読書フェスティバル in 西ノ島]

日時：平成27年11月15日～

平成28年2月13日

会場：西ノ島町立中央公民館

主な内容：ブックトーク



ブックトーク、ストーリーテリングの講習
手作り絵本教室
本のリユース・コーナーの開設
子ども読書に関する講演
楽天いどうとしょかん
人権に関する絵本の読み聞かせ

事業費：750 千円

④キラキラしまね笑顔で読み聞かせフォトコンテスト

県民に子どもへの読み聞かせの写真を公募し、ポスター、チラシ、写真展、ホームページで公開し、分かりやすく読み聞かせの良さを見せることで啓発を図り、子ども読書活動を推進する目的で実施しました。



(1)募集期間 平成 27 年 6 月 1 日～10 月 31 日

公共図書館、保育所、幼稚園、小学校、子育て支援センター、書店などに
募集ポスター1,200 枚とチラシ 24,000 枚を配布し、募集を告知

(2)応募点数 144 点（一般部門 52 点、読みメン部門 92 点）

(3)審査会 平成 27 年 11 月 20 日（金）

審査の結果、一般部門、読みメン部門合計 20 点が選ばれました。（最優秀賞、優秀賞、審査員特別賞 各部門より
1 点ずつ計 6 点、佳作 14 点）

(4)表彰式 平成 28 年 2 月 6 日（土） 島根県立図書館にて開催

(5)公表 新聞、ホームページ、県内で開催する写真展などで
公開するほか、受賞作品を使って啓発用にポスター2,400
枚、チラシ 48,000 枚を作成し、公共図書館、保育所、幼稚園、小学校、公民館、書店等に配布

(6)写真展示 平成 27 年度は受賞作品を展示する写真展を開催するとともに、平成 28 年度以降は、県内各地でも写真展を開催してもらえるよう、希望される施設へ写真を一式貸出しにより実施

事業費：1,382 千円



(6) 竹島の領土権の確立に関する事業

【対象事業】

竹島返還要求推進事業

【事業の成果】

[広報啓発資料等の作成]

- ・竹島学習リーフレット 20,000部
- ・竹島の日条例制定10周年記念誌 5,000部
- ・竹島学習リーフレット（改訂版） 30,000部
- ・啓発グッズ（竹島資料室来場者に配布）
シャープペンシル2,000本、缶バッジ1,200個
- ・領土に関する教育ハンドブック及び資料編DVD 各300部
（都道府県教育委員会等に配布）

[研修会等の開催]

- ・竹島問題を考える講座 4回（6月、10月、11月、1月）
- ・絵本「メチのいた島」読み聞かせ（8月）

[竹島資料室の展示機能・展示内容の充実]

- ・啓発用パネル取り付け箇所の拡充、ジオラマ設置台の整備
- ・特別展示の開催（平成28年2月3日～3月31日）
開催期間中953人来室 （参考）年間来室者5,370人

[県地方機関展示用、他自治体寄贈用の啓発用パネル作成]

（配布先）県合同庁舎等 9箇所
他自治体 5箇所（4自治体）

【事業費】

4,539 千円



絵本「メチのいた島」読み聞かせ



特別展示

(7) 森林の保全及び整備に関する事業

【対象事業】

- ①水と緑の森づくり事業（みーもの森づくり事業）
- ②しまね県民の森整備事業（森林林業体験活動促進事業）

【事業の成果及び事業費】

①水と緑の森づくり事業

県民の皆様のアイデアによる自主的な森づくり活動を推進するために、必要となる経費に助成を行いました。

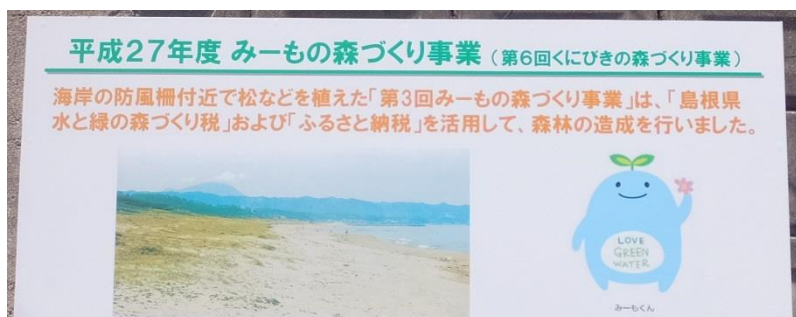
<利用例>

松くい虫被害で荒廃した海岸林で、地域住民が自らが実施する植栽活動にかかる経費の一部に活用しました。

苗木を保護する防風柵を設置し、住民の手でクロマツなどの潮風に強い苗木が植え付けられ、住民主体の森づくり活動が実施されました。

今後、継続して住民が植栽地の管理を行い、地域を守る海岸林の再生を目指します。

事業費：43,944千円



②しまね県民の森整備事業

14回の県民の森ふれあい講座を開催し、遊歩道等を利用したトレッキング等に216人の参加をいただきました。

雪害により遊歩道に倒れた樹木の処理や、遊歩道の刈払い等を行い、上記講座のほかにも多数の登山者等に県民の森を安心して利用していただいています。

事業費：4,802千円



(8) 防災対策の推進に関する事業

【対象事業】

- ①地域防災人材育成研修
- ②道の駅防災情報パネル設置
- ③防災学習会
- ④建築物等地震対策促進事業（耐震診断及び改修の啓発）

【事業の成果及び事業費】

- ①地域防災人材育成研修

地域の防災力向上に向けて、自主防災組織の結成及び活動促進、市町村職員の防災意識向上につながる研修を県内で7回実施しました。

[江津市]

有福温泉会場

日 時：平成27年10月20日（金）19:00～20:30

研修概要：講義、ワークショップ（講師 NPO法人ぼうぼうネット）

参加者：有福温泉町の住民 29名

有福温泉会場

日 時：平成27年11月21日（火）9:00～15:00

研修概要：災害図上訓練、非常食試食会、まち歩き、防災避難マップづくり（講師 NPO法人ぼうぼうネット）

参加者：有福温泉町の住民 31名

[川本町]

日 時：平成27年11月17日（火）
13:00～16:00

研修概要：災害図上訓練（講師 山口大学大学院瀧本准教授ほか）

参加者：川本町職員 14名



[安来市]

安来会場

日 時：平成28年1月23日（土）13:00～14:30

研修概要：講演（地域防災の考え方、すすめ方）

参加者：安来市民 52名

広瀬会場

日 時：平成28年2月21日（日） 13:00～16:00

研修概要：講義、災害図上訓練、タイム・イマジネーション・トレーニング

参加者：広瀬町住民 37名

伯太会場

日 時：平成28年2月28日（日） 13:00～16:00

研修概要：講義、災害図上訓練、タイム・イマジネーション・トレーニング

参加者：伯太町住民 29名

安来会場

日 時：平成28年3月6日（日） 13:00～16:00

研修概要：講義、災害図上訓練、タイム・イマジネーション・ト
レーニング

参加者：安来市民 23名

事業費1,200千円

②道の駅防災情報パネル設置

ハザードマップや道の駅の持つ防災情報を広く県民に知っていただくため、県内の道の駅の情報コーナーに公衆無線LANとタブレットを設置しました。

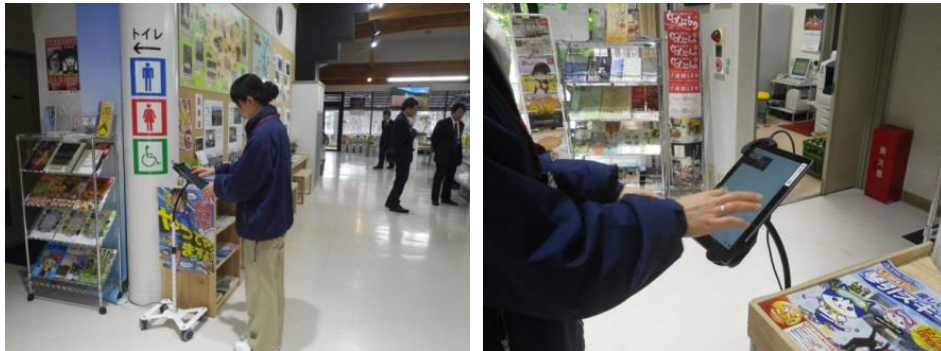
(注)需要が高く、寄り迅速に情報発信できると判断し、パネルからタブレットに変更

○整備した道の駅

瑞穂、グリーンロード大和、サンエイト美都、奥出雲おろちループ、広瀬・富田城、かきのきむら、秋鹿なぎさ公園、津和野温泉なごみの里、本庄、匹見峡、酒蔵出雲交流館、インフォメーションセンターかわもと、むいかいち温泉、おろちの里

事業費：1,500千円

整備状況



タブレット画面・無線LAN接続時の画面



③防災学習会

土砂災害に対する子ども、住民及び地域の防災力の向上を目的とし、小中学校、自治会等で学習会を70回開催し、延べ2,548名の参加がありました。

また、平成25年県西部の豪雨災害の発生や、防災情報の提供などを内容とした土砂災害防止啓発用DVDを、自治会等の学習会のほかに、ケーブルテレビ（雲南ケーブル、ひらたケーブルテレビ、銀山ケーブルテレビ、ひとまるケーブルテレビ）で放映しました。

これらを通じて、住民の防災意識の醸成や地域の防災力の向上を図りました。

事業費：528千円



大田市自主防災組織



出雲市立塩津小学校

④建築物等地震対策促進事業

県内18市町村において、計19回の学習会を開催し、延べ410名の参加がありました。

紙文書やスライドを用いた座学だけでなく、紙製キットや木造住宅模型を実際に揺らしてみる体験型の内容も取り入れる等、理解の向上に努めました。

事業費：649千円